

【GIGA×指導の工夫・改善】 5年・国語 児童が自律的に学習に取り組むためのスプレッドシートの活用

＜考察＞

可視化された情報のどこに着目しているのか

⇒進捗状況の選択肢をもとに、声掛けをするか見守るかを判断している。

また、書き込み内容を見て、明らかなコピーがないか、誤った理解をしていないかをチェックする。

個々の児童生徒にどのように指導するのか（介入するタイミング等）

⇒ステータスに基づいて

「取り組み中」机間指導により直接様子を見守る。

「悩み中」友だちに聞いている様子なら見守り、困っているようなら声掛けをして、すでに書き込みができている友だちにつなげる等の支援

「終わり」書き込み内容をチェック

次時の指導の改善にどのように活かしたか

⇒想像以上に子どもたちが自律的に学習を進められている姿に驚いた。これまで指示や説明を多くしすぎていたことを実感でき、次の指導に活かそうと思えた。

教科書本文に掲載されている資料について、「資料があることでどのような内容が分かりやすくなっているか」について、記述する

資料①～⑦はどこから取り組んでもOK

各資料があることで、どんな内容がよりわかりやすくなっているだろう。										
名前	資料①	資料②	資料③	資料④	資料⑤	資料⑥	資料⑦	資料⑧	資料⑨	
	終わり	終わり	終わり	終わり	終わり	終わり	終わり	終わり	終わり	
	資料があるから、日本とイギリスの人口のちがいを6マフスに分けていて分かりやすい。日本とイギリスの場所のおかげで比べやすい。	資料があるから、日本列島の対称の動きと並行乳と島有種の数のちがいを6マフスに分けていて分かりやすい。上の長ぼそい時代の表は、どこからどこが更新世などがよくわかる。								
	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	資料がなかったらイギリスの位置がわからないけど資料があったら日本の位置もわかるから比べやすい。	
	資料がないと、ユーラシア大陸がわからない人も、イギリスの場所がわからない人も、地図としての認識と、表は日本にほとんどの島の固有種がいるのかわかりやすい。	資料がなかったら、島、日本はどんな形をしていたか、なんと呼ばれる時代だったの、固有種が、いつ日本に来たかわかりやすくなっている。	資料があることで、日本の1年間の平均気温など日本の環境が、どのように、固有種にとって、暮らしやすくなっている。	資料があることで、日本の1年間の平均気温など日本の環境が、どのように、固有種にとって、暮らしやすくなっている。						
	資料がないと、ユーラシア大陸がわからない人も、イギリスの場所がわからない人も、地図としての認識と、表は日本にほとんどの島の固有種がいるのかわかりやすい。	資料がなかったら、島、日本はどんな形をしていたか、なんと呼ばれる時代だったの、固有種が、いつ日本に来たかわかりやすくなっている。	資料があることで、日本の1年間の平均気温など日本の環境が、どのように、固有種にとって、暮らしやすくなっている。							
	資料がないと、ユーラシア大陸がわからない人も、イギリスの場所がわからない人も、地図としての認識と、表は日本にほとんどの島の固有種がいるのかわかりやすい。	資料がなかったら、島、日本はどんな形をしていたか、なんと呼ばれる時代だったの、固有種が、いつ日本に来たかわかりやすくなっている。	資料があることで、日本の1年間の平均気温など日本の環境が、どのように、固有種にとって、暮らしやすくなっている。							

いまのステータスを選択 進捗や困りを先生・友だち間で共有する

取り組み中

悩み中

終わり